

家族みんなで節電を！～電気メーター調べをして～

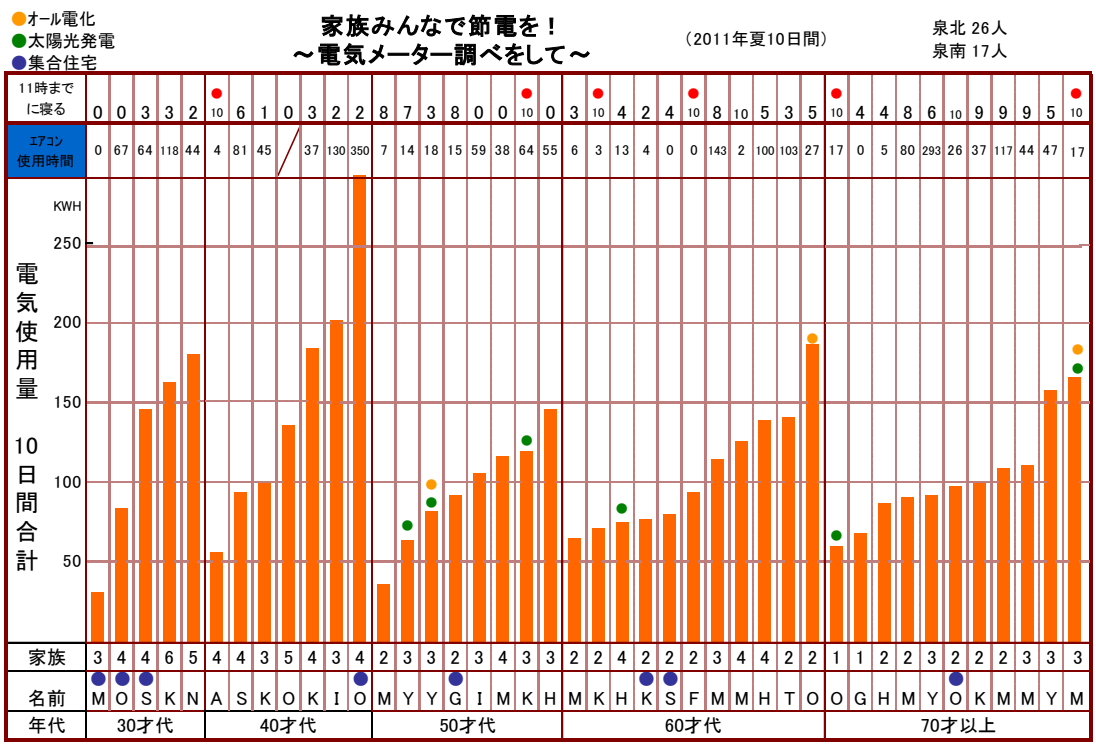
泉北・泉南方面

3月11日の東日本大震災は東北地方の多くの人たちのいのちを奪い、さらに生活基盤の大部分を奪い去りました。福島県では原子力発電所の事故のため、住民は緊急避難を余儀なくされました。続いて電力不足による計画停電が東京の一部で実施されるなど次々と問題が生じました。そして、電力会社は国民に使用電力の15パーセント削減を要請することになりました。このような事態の中で泉北・泉南方面は自分たちの暮らし方の中で特に電気の使い方を見直そうと決め、4月から一人ひとり削減目標を決めて節電に取り組んできました。その結果4・5・6月の3ヶ月間では多くの方が昨年にくらべて電気使用量を減らすことができました。

しかし、7・8月は暑さ、また、夏休みで子供たちが家にいる時間が長いなどの条件の中で何かしないと6月までと同じようには減らせないと考えました。体重を減らす1番の方法は体重計に毎日のることですね。そこで7月20日から8月10日までの間で10日間続けて次の3つのことを調べました。1日の電気使用量、エアコン使用時間、11時までに就寝できたかです。

表をごらんください。2011年夏の10日間。泉北26人、泉南17人の提出がありました。下から年代、名前、家族人数、電気使用量、エアコン使用時間、11時までに就寝できた数です。縦軸の数字はkwhです。●は集合住宅、●は太陽光発電、●はオール電化のお宅です。

電気使用量のグラフをごらんください。



30代の Mさん
1歳児のおさんと3人家族。
集合住宅だが風通しは良い。調べの期間は涼しかったのでエアコンは使用していません。1日3～4kwhでの生活ですが無理はしていませんとのこと

Oさん 調べ

ものは苦手でしたが、今回は小学生の2人の子どもがメーター調べを喜んでやってくれて、続けられました。

40代 Aさん 中高生2人で4人家族。家族で話し合っってテレビの主電源を消すことにしたら、むやみにテレビをつけなくなった。就寝時刻10時半を家族で実行しています。

50代 Mさん 夫と2人家族。フルタイムの仕事なので少ないのはもったもですが、就寝時刻10時半を実行しています。夫は昼間、図書館などを利用していますとのこと

60代 Fさん 夫と2人家族 ゴーヤのグリーンカーテン、よしず、就寝時は水枕使用、節電にいいことは実行しました。

Tさんも夫と2人家族、今回は夫が節電に積極的で日中はエアコンをつけずにがんばり、家中の照明をLEDに替えました。

70代 Hさん 夫と二人家族 昨年の8月は544kwh も使っていましたが、今年は節電意識を持って日中はエアコンを使用せず、雨戸をしめました。部屋が暗くなり照明をつけることになってしまいましたが、今年は 302kwhに減りました。242kwhの節電は大きいですね。それぞれに工夫がありました。

次にエアコンの使用時間をみてみましょう。

Oさんはエアコンがありません。使用時間が0の人はMさん、Sさん、Fさん、Gさんです。50代以上の人に比べ、小中高生のいる家庭が使用時間が多くなっていました。一晩中エアコンをつけて寝る。子ども達が各自、子ども部屋でエアコン使用が理由です。40代のKさんも子ども2人が各部屋でエアコン使用です。しかし、感想にメーターをこんなに見たのは初めて。当たり前だけど、電気を使って生活していると実感しました。この調べ表を見せて家族で話し合いたいと言っていました。

あれ、60代のMさんはどうしたのでしょうか？使用時間が多いですね。日ごろ、エコライフを目指していますが、夫と趣味が違うので別室で過ごしたそうです。家族の協力は大切ですが、強制はできないですね。

70代 使用時間ゼロのGさんは風通しの良いところを選んで震災支援の縫い物や読書をしたそうです。

Yさんは娘さんに赤ちゃん誕生。帰っている間はずっとエアコンをつけるとわかっていたので、今年、エアコンを買い替えました。293時間も使ったのに、電気使用量は91.7kwhと思っただけ多くありませんでした。

この調べのあと猛暑が続いた上に、お盆で子どもらが帰省したり、病人が出たりとエアコンの使用時間が増えた人がいます。しかし、そんな人もメーターの数字を見て、こんなに使っているとわかると少し減らそうと意識したそうです。使い方を振り返るところは家計簿と同じかなと思いました。

11時まで就寝については、60歳、70歳になると体力の衰えもありますが、長い間の生活を良くする努力が実って、できている人が多いですね。10日間守れた人にはピンク色のシールをはりました。8人です。50代までは起きている理由があるので難しいですが、節電のためにも、あきらめてしまわないで11時まで寝られるくふうと努力をしていきたいです。

さて、7、8月の暑さの中で6月までと同じように節電を！と始めた3つの励みです。結果はど

うなったでしょうか・43人の集計はこれからになりますが、泉北、三原台もより7人の4月から8月までの昨年と今年の電気使用量の比較を表にしました。左から、年代、家族人数、名前、上が2010年、水色の部分が2011年です。昨年までは意識しないで使っていたOさん、4月から方面会や最寄会で話し合ったり、数字を見合う中で自分が気づいたところからかえていったそうです。1日中つけていた照明をやめました。休日、

		電気使用量		2010年					2011年 三原台最寄	
年代	家族人数	名前	年	4月	5月	6月	7月	8月	合計	削減率
40	4	O	2010	797	794	770	1422	1869	5652	-34%
			2011	581	560	559	1096	914	3710	
40	3	K	2010	596	392	276	377	384	2025	-6
			2011	582	438	270	298	314	1902	
60	2	O	2010	998	854	637	577	758	3824	-5
			2011	1084	806	586	643	527	3646	
60	4	M	2010	435	358	271	363	472	1899	-5
			2011	484	340	244	326	410	1804	
60	3	K	2010	1212	1072	809	903	1085	5081	-18
			2011	1155	830	666	841	677	4169	
60	2	K	2010	258	222	202	245	309	1236	-9
			2011	242	217	198	240	232	1129	
70	1	O	2010	212	193	154	200	303	1062	-25
			2011	165	157	153	149	176	800	

夏休み、家族で1部屋に集まり、エアコンを使うようにしました。今年は4年生のお子さんの夏休み自由研究も電気メーター調べだったので、親子でメーターをみて、一喜一憂したそうです。Kさんはちょっと意識しただけでこんなに減り自分でも驚いていました。これからも気をぬかないようにするそうです。二人のように使用量が大幅に減った人は少ないですが、多くの方が減っています。泉北方面の25人分では昨年4月から8月までの合計は54739kwhでしたが、ことしは44028kwhとなりました。25人で10711kwhの節電になりました。15パーセント以上削減できた人は11人でした。

泉南方面もいま、集計をしています。

昨年にくらべ、今年は涼しかったとはいえ、やはり、電気メーターの調べを続けてしたことで節電を意識した生活ができました。

また、それぞれの家庭で基本の生活に必要な電力使用量がみえてきました。そこから、我が家の適量を考えることもできるのではないのでしょうか。使いすぎない適量の生活につながればと思っています。泉北、泉南方面は原子力発電を1基でも減らすことを願って、福島の人たちに思いを寄せて、この取り組みをこれからも続けていきます。